



猶予金額: 50万円以下

住所 所在地	△△市△△町×-×-×
氏名 名称	△△株式会社 代表取締役 △△ △△

財産収支状況書

令和元年7月11日

1 現在納付(納入)可能額

提出日現在の状況を記載します。

現金	金額	うち納付(納入)可能金額 ①	納付に充てられない事情
	80,000 円	45,000 円	<input checked="" type="checkbox"/> 運転資金 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他()
預貯金	種類	金額	うち納付(納入)可能金額 ②
○×銀行 △□支店	普・当	10,000 円	0 円
○×信用金庫 △□支店	普・当	150,000 円	0 円
	普・当	円	円
その他換価の容易な財産	金額	うち納付(納入)可能金額 ③	納付に充てられない事情
	上場株式等、売却が容易な財産	円	<input type="checkbox"/> 運転資金 <input type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他()

現在納付(納入)可能額①+②+③

45,000 円

ただちに納付に充てることになる金額です。

2 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

収入	売上、給与、報酬	1,680,000 円
	その他()	円
収入合計 ④		1,680,000 円
支出	仕入	900,000 円
	従業員等の給与	450,000 円
	家賃等	50,000 円
	諸経費	100,000 円
	借入金の返済	80,000 円
	生活費	
	扶養親族	
支出合計 ⑤		1,580,000 円
納付(納入)可能基準額 ⑥(④-⑤)		100,000 円

記載する支出は、事業継続に真に必要なと認められるものに限られます。

納税者が個人の場合のみ記載します。

3 分割納付(納入)計画

月	納付(納入)金額	備考
7月	50,000 円	「徴収猶予申請書」又は「換価の猶予申請書」の「納付(納入)計画」欄に転記します。
8月	100,000 円	
9月	100,000 円	
10月	150,000 円	貸付金の回収による入金あり
11月	20,000円+延滞金	増額、減額の事由等を記載します。(記載例) 「不動産売却による収入のため」「借入による入金のため」「製造用機械の買換えによる支出のため」「家屋の修繕費の支出のため」「〇〇税の納付のため」など
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
[備考]		「備考」欄には、「生活費」欄に記載した金額について、食費、家賃、水道光熱費、医療費、教育費等金額の内訳を具体的に記載します。親族の中に、生活費を負担している人がいる場合は、その額を減算します。

4 財産等の状況

(1) 売掛金・給与・貸付金等による収入の状況

売掛先・勤務先等の名称・住所	売掛金等の額	回収等予定日	種類	回収等の方法	
〇〇建築株式会社	〇〇市△△町××	1,000,000 円	令和元. 8. 26	売掛金	振込
有限会社〇〇	〇〇市△△町××	50,000 円	令和元. 10. 25	貸付金	現金
		円			

(2) その他の財産の状況 有 無

不動産等	土地 (〇〇市△△町××)	国債・株式等	〇〇株式会社 (関連会社) 未上場株式 2株
車 両	普通自動車 1台 (△△530ま〇〇〇〇)	その他 (保険等)	〇〇生命保険

(3) 借入金・買掛金の状況 有 無

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了年月	追加借入の可否	担保提供財産等
○×銀行 △□支店	8,000,000 円	80,000 円	令和〇年〇月	可・ <input checked="" type="checkbox"/> 否	土地 (〇〇市△△町××)
	円	円	年 月		

※各欄に記載しきれない場合は、適宜別の用紙に記載して提出してください。